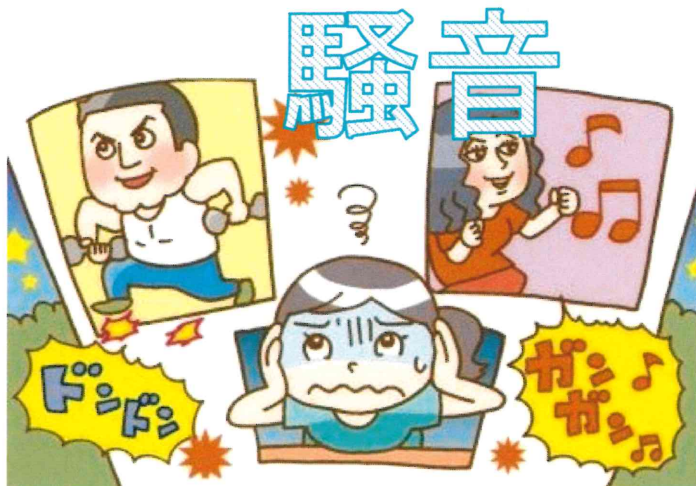


## ご注意ください

内見だけでは気づかない実際に暮らしてみても初めて分かる住まいの問題点は案外多いものです。



ひとくくりに「騒音」と言っても、さまざまなものがあります。足音や声という人の発する音、扉の開け閉めやイスを引きずる音などの生活音、楽器の演奏やテレビ・ゲームなどの音、等々。賃貸住宅に暮らす方の生活スタイルが多様化し、生活時間帯がバラバラになったことも、騒音トラブルが増えた原因だと思います。

また、建物の構造によってはどうしても出てしまう音もあります。

建物の構造を大きく分けると●木造●鉄骨●鉄筋コンクリート（RC造・SRC造）となります。このなかでもっとも防音性に優れているのが鉄筋コンクリート。何本もの鉄の棒で骨組みを作って、そこにコンクリートを流し込んでいます。壁の密度が高いため遮音性はかなり高いです。鉄筋コンクリート構造の物件なら、普段の生活音が周囲の部屋まで響くことはあまりありません。逆に一番防音性が低いのは木造建築。最近の木造住宅は遮音性に優れた物も増えていますが、数十年前に建った木造住宅は通気性が良い反面、音も通しやすいと言えます。壁そのものが薄く、隣人の咳の音や携帯電話のバイブレーションまで聞こえてくるという物件もあります。またワンルームなどの場合トイレや浴室の排水音が聞こえてしまう場合もあります。防音性の高い賃貸物件を求めるなら、木造物件はなるべく避けましょう。

騒音の苦情が寄せられた場合まずは注意のチラシを配布したり、その建物に住んでいるほかの方々に聞き込みをすることも多いのですが、実際に自分が聞いている音について調べなければならぬのはかなり難しい仕事なのです。

アパートやマンションは文字どおり、「一つ屋根の下」に暮らしているのですから、もしかすると将来こちらが相手に別の件で迷惑をかけることもあるかもしれません。共同住宅で快適に暮らすコツは、引っ越しの時や普段から“挨拶”を交わすことでお互いさまの気持ち、寛容な気持ちは持つことも必要です。



## ゴミ出し

ごみ出しのマナー違反は他の入居者さんやごみ集積所を共有している近隣の方に迷惑を掛ける行為です。

自分だけなら大丈夫だろうという考えは絶対にやめて

「分別ルール」「曜日・時間のルール」をきちんと守ってゴミを出すようにしてください。

お互いに気持ちよく暮らすために、お住まいになる地域や物件のルールをしっかりと確認して、きちんとごみを出してくださいね。